

500円 名作シネマ観賞会

# 昭和 コメディ 大特集

平成23年度優秀映画鑑賞推進事業

**春日井市民会館**  
平成24年 3月6日(火)~8日(木)  
主催：公益財団法人かすがい市民文化財団  
文化庁  
東京国立近代美術館フィルムセンター  
協力：株式会社オーエムシー

■上映スケジュール

上映日	上映時刻	上映作品
3/6(火)	10:00	ニッポン無責任時代 (86分)
	13:00	本日休診 (96分) ←音声ガイド付き
	15:00	駅前旅館 (109分)
3/7(水)	10:00	喜劇・女は男のふるさとヨ (90分)
	13:00	ニッポン無責任時代 (86分)
	15:00	本日休診 (96分)
3/8(木)	10:00	駅前旅館 (109分)
	13:00	喜劇・女は男のふるさとヨ (90分)
	15:00	ニッポン無責任時代 (86分)

■チケット

1作品 500円 (PiPi 450円) 1日券 1200円 (PiPi 1000円)  
回数券 (4枚綴り) 1600円 (PiPi 1300円)  
(全自由席、当日券同額、中学生以下無料)

回数券の使い方ロイロ

1人で全作品を観る。 2人で2作品を観る。 4人で一緒に1作品を観る。

お弁当引換券 1,000円 (ご利用日の2日前までにご購入ください。)

**発売日：1月7日(土)**  
取扱い：文化フォーラム春日井・文化情報プラザ  
電話予約：0568-85-6868

■映画の合間に、ちょっと一息…

**餅彦** 毎日のお楽しみ!

人気の仕出し弁当を日替わりで!!  
「水遣」3/6(火)  
「まるすぎ」3/7(水)  
「天正」3/8(木)  
1,000円(税込)  
お弁当引換券をご利用日の  
当日までご購入ください。

学園限定いちご大福を特別販売

あっちゃん〜いあ等をコーヒー無料サービス!

■主催・お問い合わせ  
公益財団法人かすがい市民文化財団  
〒480-0844 春日井市馬場松町 5-44  
TEL 0568-85-6868 かすがい文化 検索

駅前旅館  
1958年 東京映画



**出演者**  
生野次平……森繁久弥 小山欣一……フランキー堺  
高沢……伴淳三郎

**スタッフ**  
脚本/八住利雄 監督/豊田四郎

**解説**  
東京上野駅前の旅館街を舞台にした風俗劇。正義感に燃えて駅前浄化運動に取り組む旅館の番頭に森繁久弥、ライバル旅館の番頭に伴淳三郎、近所の小料理屋の女主人には淡島千景という芸達者を配し、文学的な味わいよりはむしろ個性の強い俳優たちの存在感を前面に出している。(カラー シネマスコープ109分)

3/6 15:00 (火)

3/8 10:00 (木)

ニッポン無責任時代  
1962年 東宝



**出演者**  
平均……植木等 氏家勇作……ハナ肇  
黒田有人……田崎潤

**スタッフ**  
脚本/田波靖男・松木ひろし 監督/古澤憲吾

**解説**  
周囲が嗤然としているうちにスイスイと出世街道を登ってゆくお調子者の男を通して、いわゆる高度経済成長の時代を笑い飛ばそうとする風刺的な喜劇。その風刺性は、「努力」や「忍耐」といった美德をまるで重んじない主人公の人生観ばかりでなく、平均(たいらひとし)なるその役名にも表われているだろう。(カラー シネマスコープ86分)

3/6 10:00 (火)

3/7 13:00 (水)

3/8 15:00 (木)

本日休診  
1952年 松竹(大船)



**出演者**  
三雲八春……柳永二郎 津和野加吉……鶴田浩二  
お町……淡島千景

**スタッフ**  
脚色/斎藤良輔 監督/渋谷実

**解説**  
ある町の老医師・三雲八春は、院長を甥の伍助に譲って一年目。今日は本日休診の札を掲げて、院長を始め看護婦たちを慰安旅行に出してやった。そんな居残りの彼のもとに、次から次へと突飛な事件が舞い込んでくる。監督の渋谷実は、社会派ドラマでも知られる。ドライな感覚に鋭い風刺を盛り込んだ作風は、この群像喜劇にも存分に活かされている。(白黒 スタンド 96分)

3/6 13:00 (火)

3/7 15:00 (水)

喜劇・女は男のふるさとヨ  
1971年 松竹



**出演者**  
金沢……森繁久弥 電子……中村メイコ  
笠子……倍賞美津子

**スタッフ**  
脚本/山田洋次・森崎東 監督/森崎東

**解説**  
ふとしたトラブルから旅回りを決意したダンサーとそのファンが、改造した自動車で日本列島を南へと向かう。森崎監督は松竹の先輩・山田洋次とともに脚本を執筆。逆境にめげない逞しい女性像と不器用な生き方しかできない男性たちを対比させながら、こうした新しい「家族」の形を示すことで松竹ホームドラマの伝統を引き継いでいる。(カラー シネマスコープ 90分)

3/7 10:00 (水)

3/8 13:00 (木)

音声ガイド付き  
セリフ・情景をイヤホンで解説